

## 会 議 録

会 議 の 名 称	平成30年度第1回所沢市スポーツ推進審議会
開 催 日 時	平成30年5月25日(金) 午前10時から午前11時30分
開 催 場 所	所沢市役所8階 大会議室
出 席 者 の 氏 名	・新井喜代子 ・宮寺敏雄 ・古山和見 ・瀬野恵美子 ・鈴木和男 ・江黒直樹 ・國定勝義 ・傍島哲弥 ・高橋清史
欠 席 者 の 氏 名	・作野誠一 ・吉田和生 ・綱木 一
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	
議 題	(1) 協議事項 ・平成30年度スポーツ団体補助金・交付金について ・第2次所沢市スポーツ推進計画(素案)について (2) 報告事項 ・第1次所沢市スポーツ推進計画における指標の進捗状況について ・平成30年度スポーツ振興課所管事業について
会 議 資 料	平成30年度第3回所沢市スポーツ推進審議会 次第 資料1 平成30年度スポーツ団体補助金・交付金 資料2 第2次所沢市スポーツ推進計画(素案) 資料3 第1次所沢市スポーツ推進計画における指標の進捗状況 資料4 平成30年度スポーツ振興課所管事業について
担 当 部 課 名	教育委員会 教 育 長 内藤隆行 教育総務部 部 長 美甘寿規 次 長 師岡林 スポーツ振興課 課 長 海老沢康子 主 幹 斎藤洋一 副 主 幹 三上佳明 指導主事 久保田勇士 主 査 吉川奈緒美 主 任 鹿島弘美  教育総務部 スポーツ振興課 電話 04(2998)9248

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>午前10時、スポーツ振興課主幹により開会された。</p> <p>本日の出席委員は、12名のうち9名であるため、会議は成立する。  「所沢市の会議の公開に関する指針」に基づき公開ということでお知らせしているため、了承願いたい。傍聴者に対しては、公開部分の会議資料を配布する。  なお、会議の報告方法については、平成29年度第1回審議会にて承認いただいたことから要約方式で、発言者は単に“委員”と記載すること。会議記録の確定については、スポーツ推進審議会会長に諮り確定することとしたい。  会議の議長は、条例第5条の規定により、会長が議長となる。議長に会議の進行をお願いする。</p>
会長	<p>新井会長あいさつ  傍聴者の確認をお願いする。（傍聴者なし）資料の確認をお願いする。</p>
事務局	<p>（本日の資料について説明した。）</p>
会長	<p>今の説明について質問はあるか。  （質疑なし）</p>
<p><b>議事</b></p>	
<p><b>（1）協議事項</b></p>	
事務局	<p>① 平成30年度スポーツ団体補助金・交付金について  （事務局より説明した。）</p>
会長	<p>今の説明について質問や意見等はあるか。</p>
委員	<p>意見等なし</p>
会長	<p>この資料のとおり交付してよろしいか。</p>
委員	<p>（一同承認）</p>
<p><b>（1）協議事項</b></p>	
事務局	<p>② 第2次所沢市スポーツ推進計画（素案）について  （第1章及び第2章について、事務局より説明した。）</p>
会長	<p>今の説明について質問や意見等はあるか。</p>
会長	<p>とこちゃん体操は、いつから取り組んでいるのか。</p>
事務局	<p>平成19年度からである。</p>
会長	<p>とこちゃん体操を知らない人が68.5%とは、多いように感じる。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	朝、仕事で市内まわっている。会社でラジオ体操をしている光景は目にするが、とこしゃん体操を行っている会社は見たことがない。朝、市内に音楽を流すことはできないのか。
会長	たとえば、防災行政無線を使うことはできないのか。
事務局	<p>防災行政無線について、以前、検討したことはある。しかし、危機管理のために設置しているものであること等の理由から断念した経緯がある。</p> <p>周知の方法に関しては、デイサービス等の高齢者福祉サービスの関係者、地域包括支援センターの会議、高齢者に対するサービス従事者の集まりなどで周知し、取り入れていただくことも一つの方法だと考えている。</p> <p>今回の計画の特徴として、庁内で横断的に連携してスポーツを推進していくことがあげられる。他部署と連携・調整しながら、広報を進めていきたい。</p> <p>現在の取組の一つとして、体力づくり大会において準備運動に取り入れるなど、スポーツ推進委員会を中心に事業に取り入れていただいている。</p> <p>また、年に一度、普段、公民館などでとこしゃん体操などを行っている方々が一堂に会する「とこしゃん祭り」というイベントを行っており、約300名の方にご参加いただいている。</p> <p>ただ、アンケート結果から認知度が低いことが明らかになったので、違う視点を持って周知に努める必要があると感じている。</p>
委員	朝、航空公園で太極拳やヨガを行っている集団を見かける。こういった集団に出向いて広めてもらうのは、いかがだろうか。
委員	経験のある人の口コミの影響力は大きいのではないかと思う。ビジネスにおいても口コミが重要視されている。とこしゃん体操に限らず、スポーツの競技や・種目を広げるための方法として、口コミの仕組みづくりをしていく必要があるのではないだろうか。
委員	今までのやり方だとこれ以上認知度を上げるのは難しいのではないかと思う。視点を変え、工夫し、口先だけでなく実際に動いていかないと意味がない。
委員	13ページ②子どもの体力・運動能力について、何年生の結果なのか。
事務局	小学生は、1年生から6年生まで、中学生は、1年生から3年生までの平均である。
委員	小学生は、県平均を下回っているが、中学生は、県平均を上回っている結果になっている。この結果についての考察を伺いたい。
事務局	新体力テストは、例年5月頃実施しているが、中学1年生の時点で県平均を上回る結果が出ている。このことを踏まえると、中学校になり突然能力が上がるのではなく、小学生で培ったものが成績として表れていると考えられる。

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>また、中学校は、体育科の教員が指導にあたっているが、小学校においては、専門の教員ではないことから計測方法に疎い面もあるため、計測方法や練習方法を共有するなどして、強化を図っているところである。</p>
委員	<p>小学校の教員が専門でないことは、埼玉県内同様のことが言えるはずである。小学校では県平均を下回っているものが中学校になると県平均を上回るこの結果を見て、疑問を持たない人はいないと思う。なぜ所沢市でこのような結果になっているかについては、もう少し考察を深めた方が良いと思う。</p>
事務局	<p>学力の面でも同じようなデータが出ている。小学校では、あれをやれ、これをやれと教え込むことが弱いという面があり、この自主性を尊重するというあり方が、高学年になるほど結果につながっていくのではないかという仮説を立ててみたが、立証することは難しかった。現場の教員に話を聞いたが、確かな要因を立証するのは難しいようである。</p> <p>一つの要因としては、中学校の方が自分の目標を設定し、練習を重ねることに、より動機付けが高まっている状態で新体力テストに取り組むことができている成果と言えると思う。</p> <p>体力の向上については、重要な課題であるが、子どもたちに押し付けるのはよくないと考えており、バランス感覚を持った指導が大切である。いずれにせよ、審議会でもこうした疑問があったことは、現場の教員にも共有したい。</p>
委員	<p>全学年の数値を示した表や小学校6年生と中学校3年生の結果のみの表にするなど、より分かりやすい表を用い、図表を有効に活用した方が良いと感じた。</p>
事務局	<p>第2章は、データを示し、市民の方に現状を把握していただくためのものである。より分かりやすい記載となるよう検討する。</p>
委員	<p>障害者スポーツに携わっているが、障害者スポーツに関する情報を知りたい方が少ないと感じた。もう少しPRしていく必要があると実感した。まずは、興味を持っていただかないといけない。興味を持つ方が増えてくれば、情報がほしいという方も増えてくると思う。</p>
事務局	<p>所沢市民体育館がゴールボールのナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設としての運用を開始し、日々、合宿や練習を行っている。先日も、多くの市民の方に興味を持っていただき、応援していただくためにはどうしたらいいのか打ち合わせを行ったところである。市としては、今後とも、PRを進めていきたい。</p>
会長	<p>市内には多くの体育団体があるので、体育団体にも情報共有し、うまくアピールしていただきたい。</p>
事務局	<p>（第3章から第6章について、事務局より説明した。）</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	目標指標を達成するための具体的な方策について伺いたい。
事務局	第4章が具体的な施策の展開になる。24ページ以降にあるようにライフステージに応じた取組等様々な施策を通じて、市民の皆さんがスポーツに親しむ機会を増やしていきたい。
委員	高校で体育を担当しているが、新体力テストの目標値について、毎年度0.2ポイント増加はかなり高い目標のように感じる。毎年、同じような子どもたちが入学してくる中で、ある程度スポーツができる子が増えてくることがイメージできない。
会長	小学校ではいかがか。
事務局	現在、体力の二極化が進んでいると言われている。運動に親しんでいない子を対象に、その子の力を引き出す取り組みができるかどうかポイントになるのではないかと感じている。
	<b>（2）報告事項</b>
事務局	① 第1次所沢市スポーツ推進計画における指標の進捗状況について（資料3について、事務局より説明した。）
会長	今の説明について質問等はあるか。
	意見等なし
	<b>（2）報告事項</b>
事務局	② 平成30年度スポーツ振興課所管事業について（資料4について、事務局より説明した。）
会長	今の説明について質問等はあるか。
委員	航空記念公園多目的運動場について、ぜひ市民の方が多く使えるようにしていただきたい。
委員	体育施設について、先日テレビで、車椅子バスケットボールの大会を行おうとすると、床が傷つくという理由から利用を断られるという事例が紹介されていた。所沢市では、障害者スポーツの利用について、どのような状況なのかお聞かせいただきたい。
事務局	サンアビリティーズや子どもと福祉の未来館は、障害者の方を中心に利用していただいている。 また、所沢市民体育館のメインアリーナは、現在、車椅子バドミントンで利用していただいている。なお、利用できる競技は、バレーボール、ゴールボールなど床を這うスポーツへの影響も考慮し、また、床のささくれ等による事故も全国で多発していることから、検証のうえ決定している。

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
会 長	議事については、以上である。  副会長によるあいさつにより、閉会した。